

2025 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社タイヨーパッケージ
(コード番号 204A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 楠 流維
問合せ先 取締役副社長 稲井田 勝
T E L 076-464-2300
U R L <https://taiyopackage.co.jp>

業績予想と実績の差異及び剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

2024 年 11 月 11 日に公表いたしました 2025 年 9 月期の業績予想と本日公表の実績に差異が生じましたので、お知らせいたします。また、2025 年 9 月末日を基準日とする剰余金の配当について、2025 年 12 月 22 日開催予定の第 83 期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績の差異について

(1) 2025 年 9 月期業績予想と実績の差異（2024 年 10 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,120	205	213	141	457.82
実績値（B）	4,331	321	341	258	832.58
増減額（B－A）	211	116	128	117	
増減率（％）	5.1	56.6	60.1	83.0	
（参考）前期実績 （2024 年 9 月期）	3,995	203	210	133	430.25

(2) 差異の理由

当期実績は、一般用医薬品（OTC）市場が好調で受注が増加したことなどにより、売上高が前回発表予想を上回りました。また、売上高の増加に加え、一般用医薬品（OTC）市場が好調で受注が大ロット化し、より生産性が高まったことなどから、営業利益、経常利益及び当期純利益も前回発表予想を上回りました。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年11月11日公表)	前期実績 (2024年 9 月期)
基準日	2025年 9 月末日	2025年 9 月末日	2024年 9 月末日
1 株当たり配当金	150円	100円	200円
配当金総額	77,500千円	—	62,000千円
効力発生日	2025年12月23日	—	2024年12月24日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※前期（2024 年 9 月期）までは、期末配当の年 1 回の剰余金配当を行う基本方針でしたが、当期（2025 年 9 月期）からは、利益の配分はよりタイムリーに行うよう、中間配当と期末配当の年 2 回の剰余金配当を行う基本方針に変更しております。

（2）理由

当社においては、株主の皆様への利益還元を経営の重要施策と位置づけております。利益の配分につきましては、持続的成長を支える将来の事業基盤強化に向けた投資資金及び財務基盤の強化に必要な内部留保のバランスを考慮しつつ、株主の皆様への継続的な配当を基本方針としています。これに加え業績に応じた成果の配分を行うことを念頭に、具体的には配当性向 30～40%（通常時は 40%、持続的成長を支える将来の事業基盤強化に向けた投資資金及び財務基盤の強化が必要時は 30%）以上を目途に安定的に配当を維持又は増加させてまいりたいと考えております。

当社は、当期の期末配当につきましては、上述の方針のもと、来期より持続的成長を支える将来の事業基盤強化に向けた投資資金が必要となることも踏まえ、直近の配当予想より 1 株当たり 50 円増配し、150 円とすることを決定しました。これにより、年間配当金は前期実績より 1 株当たり 50 円の増配となります。

（参考）年間配当の内訳

	1 株当たり配当金		
	中間	期末	合計
当期実績（2025 年 9 月期）	100 円	150 円	250 円
前期実績（2024 年 9 月期）	—	200 円	200 円

※前期（2024 年 9 月期）までは、期末配当の年 1 回の剰余金配当を行う基本方針でしたが、当期（2025 年 9 月期）からは、利益の配分はよりタイムリーに行うよう、中間配当と期末配当の年 2 回の剰余金配当を行う基本方針に変更しております。

以 上